

## 九州三菱自動車サッカー部

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	沖縄SV	H	● 1 - 5	開幕戦ともあり、多少の緊張は否めないが、失点の形が自分たちのミスを上手くつかれる場面が多くあった。昨年より、一つでも上に上がる為にはチームとして失点を減らすことが重要だと考えていた分、試合への入り方(風下でのプレー、不用意なセットプレーを与えないなど)も修正をしなければと思う。 ただ、前半に大量失点しながらも90分、戦ってくれた選手には感謝している。
2	佐賀LIXIL	A	△ 0 - 0 (PK4-3)	連戦ということで、守備面での修正(チームとしての守り方)は、選手に上手く伝わりやすい部分があったかと思うが、その反面、攻撃に関しては、組み立てのところから、アタッキングエリアでのチャレンジ、ラストパスの精度など、上手くいかなかった場面が目立った。自分たちのリズムから得点を奪えるように努力したい。 最後に、2日間、素晴らしい試合環境をご準備くださいました沖縄関係者の皆様、ありがとうございました。
3	熊本県教員蹴友団	H	△ 1 - 1 (PK4-1)	自分達よりも上位にいるチームとの対戦なので、熊本教員団さんの出方を、うかがい過ぎたように思う。 前半は特に守備陣形を整えられた上、上手くボールを持たされる場面が多く、前がかりになったところのウチの連携ミスを、しっかりとモノにされた。 後半は、そのあたりを修正し攻撃のスイッチが入ったが、もっと早い段階で全体がその意識を持たなければならない。 また、攻撃にベクトルが向き、カウンターを幾度となく受ける形があったので、ひとつのプレーに対して、細かくポジショニングを確認していかなければと思う。 福岡県サッカー協会様、ボールパーソン等の、トナカイフットボールクラブジュニア様、柏原少年サッカー団様、審判団様、お世話になりました。ありがとうございました。
4	FC中津	A	○ 4 - 1	なんとしても、今期の『1勝』が欲しかったFC中津さんとのゲーム。 前半スコアが動かず、そのまま均衡した試合になりそうな時間帯に、セットプレーで先制点を奪えたのは大きかった。その後、硬さが取れ、流れの中や守備からのボール奪取で追加点が取れたことはチームとして良かったと思う。 ただ、前半は守備でのギャップや後半の失点場面など、次節に向けての修正点がまだまだあると感じる。 その中で、レフリーに対しての暴言による一発退場が出たことは言語道断であり、誠に申し訳ございませんでした。試合中の選手同士のコミュニケーションの方法をチームとして意義のあるものに変えていかなければならないと思う。 最後に、運営をして頂きました大分県サッカー協会の方々、ボールパーソン等、FC中津の皆様、ありがとうございました。
5	海邦銀行SC	H	● 2 - 3	なんとしても勝ち点3を取らなければならないゲームでしたが、前半の3失点ですべてが決まってしまいました。 後半は反撃を見せ2点を奪う事ができましたが、2点目を取るまでに時間がかかりすぎました。 前期残り4試合全勝するつもりで、最後まで諦めず全力で戦っていきたいと思います。 最後に、審判団、福岡県協会、ボールパーソンの小学生の皆さん。お世話になりました。ありがとうございました。
6	NIFS KANOYA FC	A	△ 0 - 0 (PK4-3)	なんとしても勝ち点3を取りたいゲームでしたが、またもPK勝ちでした。 学生さんの攻撃を無失点で切り抜けた守備は評価できますが、決定的なチャンスを幾度と創りながらも最後の詰めが甘く無得点で終わった攻撃陣には奮起を期待します。 前期残り3試合となりましたが、残り全勝するつもりで最後まで諦めず全力で戦っていきたいと思います。 設営・運営していただいた鹿屋体育大学のみなさん、ありがとうございました。 最後に、けが人の治療、病院への搬送を手伝っていただいたマネージャーさんお世話になりました。ありがとうございました。
7	新日鐵住金大分	H	● 2 - 3	前半何回か決定機を作ったものの、無得点で2失点。 後半は早い時間に2点差を追いつくことができましたが、最後は自分たちのミスで失点してしまいました。やはり、先に失点してしまうと勝てないという事を痛感した試合でした。 次節の佐賀集中開催には、良い準備をして挑みたいと思います。
8	川副クラブ	A	● 0 - 4	前期最終の2連戦、連勝すれば4位以内も若干ながら可能性がありましたが、あっけなく2連敗という結果でした。 けが人が多いとはいえ、改善しなければならないことが多いと感じています。
9	J.FC MIYAZAKI	A	● 1 - 6	しばらく日程が空きますので、コンディション調整を図り、後期は1試合でも多く勝てるよう頑張りたいと思います。 最後に、暑い中運営に携わっていただいた佐賀県サッカー協会、佐賀LIXIL、川副クラブ、ボールパーソンの高校生の皆様、ありがとうございました。
10	沖縄SV	A	● 0 - 4	90分での勝利からずいぶん遠のいているので、スタートから全力で立ち向かいましたが、結果は連敗。悪い流れを断ち切ることができませんでした。 ただ、このまま下を向いているわけにはいけないので、これからの一戦一戦を死に物狂いで戦っていきたいと思っています。
11	佐賀LIXIL	H	● 0 - 2	最終に、運営をして頂いた大分県サッカー協会、新日鐵住金大分、FC中津の皆様、そして九州総合スポーツカレッジの皆様、ありがとうございました。

## 九州三菱自動車サッカー部

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
12	熊本県教員蹴友団	A	△ 0 - 0 (PK8-7)	前半立ち上がりからペースをつかみよい流れでしたが、得点チャンスを活かせず 0 - 0 で終了し、得意の P K 勝ちとなりました。 どうしても勝点が欲しい試合でしたので、5 試合ぶりの勝点を素直に喜びたいと思います。 最後に、運営して頂いた熊本県サッカー協会の皆様、熊本農業高校サッカー部の皆さん暑い中ありがとうございました。
13	F C 中津	H	△ 2 - 2 (PK5-4)	どうしても勝点が必要なホームゲームで、前半先制し折り返したが、後半早々に同点に追いつかれた中、終盤に相手オウンゴールでリードしたがこちらのミスから P K を与え同点となった。 どうにか P K 戦に勝利し勝ち点 2 を積み上げることができた。 暑い中、試合運営等にご協力いただいた福岡県社会人の方々に感謝します。
14	海邦銀行 S C	A	● 0 - 2	約 1 か月ぶりのリーグ戦でした。必ず勝点を取って沖縄から帰る。と強い気持ちをもって挑んだ試合でしたが、得点チャンスを活かせず、無得点負けという結果でした。 リーグ戦残り 4 試合という状況ですが、チーム一丸となって戦い抜きます。 海邦銀行の皆様、沖縄県サッカー協会の皆様、ボールボーイの高校生の皆様、お世話になりました。暑い中での運営ありがとうございました。
15	NIFS KANOYA FC	H	● 2 - 3	どうしても勝点が欲しい試合でしたが、後半ロスタイムに逆転を許し非常に残念な結果でした。 押し込まれる展開が多かったですが、内容的には悪くなく残り 3 試合に繋がる試合ができました。 けが人が多い状況で厳しい試合が続きますが、次節の新日鐵戦ではなんとか勝点をもぎ取りたいと思います。 最後に福岡県サッカー協会の皆様、ボールボーイの中学生の皆様、暑い中での運営ありがとうございました。
16	新日鐵住金大分	A	● 0 - 2	前半の早い時間帯での失点が痛かったです。攻める時間も多く作れたのですが、肝心なところでのパスミスなど、得点には至りませんでした。 今期も残り 2 試合となりましたが、勝利をめざしチーム全員で良い準備をしたいと思います。 最後に新日鐵住金大分の皆様、大分県サッカー協会の皆様、大分工業高校の皆様、運営お疲れ様です。ありがとうございました。
17	川副クラブ	H	● 0 - 2	最後の集中開催の第 17, 18 節は、8 位か 9 位か 10 位のいずれかになるという、大変恐ろしい降格争いでした。 結果 2 連敗で、順位を上げることができず 9 位という成績でシーズンが終了しました。 入替戦は必ず勝って九州リーグに残留し、来期も皆さんと戦えるよう気を引き締めていきます。
18	J.FC MIYAZAKI	H	● 0 - 6	J. F C M I Y A Z A K I の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、運営ありがとうございました。 最後に九州リーグ事務局の皆様、各県社会人関係者の皆様、一年間ありがとうございました。